保険医療機関等の窓口で支払う一部負担金の免除等について

館山市国民健康保険には保険医療機関等の窓口で支払う一部負担金の支払いを免除・猶予する制度があります。

次の(1)～(4)のいずれかに該当する場合で、一部負担金の支払いが困難な場合には、市民課国保係までご相談ください。

なお、この制度は、他の制度を利用することができる場合、他の制度を優先してご利用していただきます。また、世帯の利用できる資産及び負担能力の活用を十分に図っても、なおかつ一部負担金の支払いが困難な場合のみ適用されますので、ご注意ください。

- (1) 震災、風水害、火災その他これらに類する災害により死亡し、障害者となり、または資産に重大な損害を受けたとき。
- (2) 干ばつ、冷害、凍霜害等による農作物の不作、不漁、その他これに類する理由により収入が減少したとき。
- (3) 事業または業務の休廃止、失業等により収入が著しく減少したとき。
- (4) 上記に掲げる事由に類する事由があったとき。

免除 3ヶ月以内	徴収猶予 6ヵ月以内(急患等は最大1年)
<p>上記(1)～(4)に該当し、次に該当する世帯 世帯主等が入院療養を受ける世帯 世帯の月額収入の合計が生活保護の生活扶助基準・教育扶助基準・住宅扶助基準の例により測定した世帯主等の需要額の合計額に1000分の1155を乗じて得た額(基準額)以下であり、かつ、当該世帯主等の預貯金の合計額が基準額の3ヵ月分以下である世帯。</p>	<p>上記(1)～(4)に該当し、世帯の月額収入の合計が基準額の100分の110以下の世帯で、世帯主等が3ヵ月以内の療養にかかる一部負担金の支払いが、今は困難であるが、6ヵ月以内(急患等は資力の活用が可能となるまでの期間として最大1年)に支払う確実な見込みがあるとき</p> <p>受診者に代わり国民健康保険(館山市)が保険医療機関等に一部負担金を含めて一旦医療費を支払います。後日、国民健康保険(館山市)に当該一部負担金を納付していただきます。</p>